

会 議 録

審議会等名	平成 28 年度 第 1 回三条市文化芸術振興に関する懇談会		
公開の別	全部公開		
開催日時	平成 28 年 8 月 24 日（水） 午前 10 時～11 時 15 分		
開催場所	中央公民館 講義室室	傍聴者	無
		報道機関	無
出席者氏名	<p>委 員 丸山正夫会長、花柳雅鶴委員、西村邦明委員、櫻井綾委員、丸山鉄兵委員、鶴巻純子委員</p> <p>三条市 渡辺市民部長、金子生涯学習課長、阿部生涯学習課長補佐、佐藤文化振興係長</p> <p>(欠席者) 岡村守副会長、石田正文委員、馬場郁夫委員、金子達雄委員</p>		
協議題	<p>(1) 平成 28 年度文化芸術振興事業の実施状況について</p> <p>(2) 文化振興基金の活用状況について</p>		
市民部長	あいさつ		
自己紹介	事務局自己紹介		
丸山会長	議題（1）について説明をお願いします。		
佐藤係長	（平成 28 年度文化芸術事業の実施状況について説明）		
丸山会長	ただいま事務局から説明があったが、御質問御意見をお願いしたい。		
西村委員	<p>音楽公演を本年度から取り止めるとのことだが、今までチケットを売ることが大変だったのではないかと考えている。</p> <p>委託料は高額になるかもしれないが、著名な方を呼び、チケット代も三千円程度にすれば、チケットも売れるのではないかと考えている。</p> <p>音楽公演を完全に止めるのではなく、良質の音楽を提供できるよう、来年度から実施の方向で検討していただきたい。</p>		
金子課長	<p>音楽公演については、昨年までチケット代金を検討しながら、どうすれば集客が望めるか考え実施してきたところである。</p> <p>現在は、民間でも中央公民館等の会場を使い、様々な演奏会や市民の方の発表会も開催されている。</p> <p>そのような状況から、しばらくの間、音楽公演を中止し、様子を見ていきたいと考えている。</p> <p>ただし、懇談会にてそのような御意見があったということは受け止めたと思う。</p>		
花柳委員	わくわく文化未来塾「花柳流日本舞踊体験教室」について、地域経営		

	<p>課からマルシェに出演していただきたいという話があり、良い経験だと思うため10月2日に出演し、発表する予定でいる。</p> <p>また、日本舞踊教室の中で三条音頭や三条おけさ、凧ばやしを教え、三条夏祭りに出ることも考えている。</p>
金子課長	<p>わくわく文化未来塾については、子供たちが文化を学ぶ場であり、その発表の場も必要であると考えている。</p> <p>わくわく文化未来塾については、市民ギャラリーや三条市美術展、音楽祭での発表や、日本舞踊については文化団体協会の協力を得て、発表の場を設けているところである。</p> <p>子供たちにとっては、発表の場があることで励みになると考えており、今後もそのような場を発表の場として活用していきたい。</p>
花柳委員	<p>わくわく文化未来塾全体の発表の場について、この事業が閉講する3月に1日でも良いので、設けることはできないか。</p> <p>全体での発表の場を設けることで、この事業を知ってもらうことにもなる。</p>
西村委員	<p>音楽についても、発表の場は必要であり、発表会を目指すことから上達すると考えている。</p> <p>ぜひ、花柳委員の意見について検討していただきたい。</p>
金子課長	<p>以前、花柳委員からわくわく文化未来塾全体での発表の場を設けてもらいたいという御意見を伺ったが、本年度に入ってからであったため、本年度の開催は難しいと回答させていただいた。</p> <p>来年度について、会場の確保や発表の場を設けることを含んだ募集の体制が整うのであれば、検討したいと思う。</p>
西村委員	<p>横浜市では、学校で横浜市歌を教えており、市歌を歌える方が非常に多いということをテレビで拝見した。</p> <p>横浜市の取組は素晴らしいことだと思うため、三条市歌についても小中学校で教えてもらい、誰もが歌えるようにしていきたい。</p>
金子課長	<p>そのような意見があったことを学校関係者に伝えたい。</p>
丸山会長	<p>議題（2）について説明をお願いします。</p>
佐藤係長	<p>（文化振興基金の活用状況について説明）</p>
金子課長	<p>今ほど、文化振興基金の活用状況について説明したが、平成29年度に向けた基金の活用方法も含め、御意見を伺いたい。</p>
丸山会長	<p>基金への寄附のチラシを配布しても、効果が見られないようである。</p>
金子課長	<p>丸山会長の言われるとおり、チラシを配布しても寄附を得られない状況が続いている。</p>

丸山会長	<p>できるだけ長く、基金を活用した事業を続けていきたいと考えている。</p> <p>現在、年間 300 万円程度基金を活用しており、10 年間は事業を続けられそうであるが、その後のことも考えていかなければならない。</p> <p>そのためにも基金について周知を図り、協力を得られるようにしたい。</p>
丸山(鉄)委員	<p>文化振興基金に寄附をすることによって、どのような効果があるかということが見えないと、賛同を得ることは難しいと思う。</p> <p>先ほど意見のあった発表会の開催など、目に見える効果をチラシに盛り込む必要があると考える。</p>
金子課長	<p>発表会により、基金について市民へ PR ができるということと、基金の周知が足りないとの御意見かと思うが、御意見を受け止めた中で検討していきたい。</p>
丸山会長	<p>ほかに、御質問、御意見が無ければ、本日用意した議題はすべて終了となるが、事務局から何かあるか。</p>
佐藤係長	<p>若手芸術家支援事業について、本年度については檜川鍔研書展を開催する予定であり、次年度以降は洋画の渡邊美保子さんが候補者として、挙がっているが、ほかにも候補となる方がいれば教えていただきたい。</p> <p>なお、事務局として考えているのは、洋画や工芸も手掛けている中村信さんを候補者として加えたいと考えている。年齢は 52 歳であるため、要件の 1 つである 50 歳程度ということは当てはまると考えている。</p>
櫻井委員	<p>専門はコンピュータグラフィックだったと思うが、個展も開催しているようである。</p>
丸山会長	<p>次回までに回答すればいいか。</p>
佐藤係長	<p>会場確保の関係もあるので、次回に限らず、電話等でもいいので情報提供していただきたい。</p>
鶴巻委員	<p>工芸の渡辺和也さんはいかが。燕市在住だが出身は三条市だったと思う。日展に入選もしており実力がある。現在 30 歳代である。市展の審査員もしたことがあると思う。</p> <p>三条市在住ではないが、三条市出身であればいいと思う。</p> <p>中村信さんもいいと思うが、若手ということであれば、渡辺和也さんを候補者として加えてもいいのではないか。</p>
丸山会長	<p>渡邊美保子さんの年齢はいくつか。</p>
佐藤係長	<p>年齢は 51 歳だったと思う。</p> <p>まずは、三条市在住の方で考えたいが、それが難しいようであれば三</p>

	糸市出身者での開催も考えたい。
鶴巻委員	若手芸術家支援ということであれば、年齢についても考慮した方がいいと思う。
佐藤係長	それでは、御意見をいただいた渡邊美保子さん、渡辺和也さん、中村信さんで調整し、平成 29 年度以降の若手芸術家支援事業を実施していきたい。 また、今後、ほかにも情報があればいただきたいと思う。
花柳委員	市で情報を募るということはできないか。
佐藤係長	公募も考えているが、選定方法が難しいと思う。今後の検討課題としたい。
櫻井委員	若手芸術家支援事業について、音楽も考えてもらいたい。 三条出身ではないが、国立音楽大学卒業後三条に在住しているソプラノ歌手の「さかいまほ」さんという方がいる。単独で長時間の音楽公演は難しいかもしれないが、ほかの事業と組み合わせての開催は可能だと思うので、検討してもらいたい。
丸山会長	若手芸術家支援事業について、音楽関係の実施も検討した方が良い。
櫻井委員	単独では無名のため集客力は無いかもしれないが、日本舞踊や演劇、わくわく文化未来塾での発表の場等で一緒に出演してもらうなど、ほかの公演会と一緒に実施すればいいと思う。
佐藤係長	若手芸術家支援事業で、音楽系を実施する場合は、ほかの事業と合わせた形での開催を検討したい。
丸山会長	音楽関係での若手というと 50 歳程度は良いか。
櫻井委員	音楽関係で若手と言われるのは 30 歳前後と思われる。そういう意味では三条市在住の方を探すのは難しいと思う。
鶴巻委員	三条市在住で探すとなると、どの部門でも範囲が狭まり難しいと思うため、在住に限らず三条市出身者を候補として良いと思う。
丸山会長	音楽系であれば、歌だけではなく楽器演奏もあると思う。
西村委員	音楽関係はジャンルもいろいろある。様々なジャンルを集めて開催すれば、演奏会を実施することは可能だと思うが、質も求めたいと思うし、濃密な音楽を提供したい。
金子課長	様々な意見を受けた中で、事業の方向性や周知方法について、今後検討していきたいと思う。
西村委員	演奏する場所であるが、中央公民館大ホールでは不満があるところもある。体育文化センター建替えてホールを造るとの話があるが、良いも

	のを造っていただきたい。音楽関係の専門家の話を聞いた上で造っていただきたい。
金子課長	検討委員会の意見を踏まえ、まとめられた上で、今後設計業者が決定し、設計されるものと思われるが、検討委員会の中間報告等の資料については、三条市ホームページにも掲載されているため、御覧いただきたい。
雅鶴委員	実際使う方の意見を聴く場が必要だと思うが、そういう方は検討委員のメンバーに入っているのか。
金子課長	検討委員会については、文化団体協会や美術協会の方がメンバーとなっている。 現在は、全体の構想案を作成している段階であり、個々の細かい部分については、今後詰めていくと思われる。
丸山会長	私は検討委員のメンバーである。 内容が煮詰まってきた段階で、細かい部分を検討したいと思うが、敷地面積が限られている中で、意見がすべて受け入れられるとは限らないと思っている。 建物の間取りが決まった後に、その内容や質について検討すると思われる。
鶴巻委員	三条東公民館の例でも、出来上がって実際に使ってみるとスポットが絵に当てづらい等の問題もあるため、使う方や専門家の意見を聴く場は必要だと思う。
櫻井委員	ホールに上がるためには、控室や練習する場が必要である。 どのような部屋や施設が必要なのかも含めて検討していただきたい。 そういった要望は最初から無いといけないと思うため、最初が肝心だと思っている。
西村委員	ホールをどのような目的で活用するのか見えてこない。目的を明確にした上で、皆さんの意見を聴いてもらいたい。
金子課長	皆さんから出された意見については、伝えていきたいと思う。
丸山会長	ほかに御意見等無いようであれば、これにて終了する。